

【表紙】

【提出書類】

四半期報告書

【根拠条文】

金融商品取引法第0 c—Qœffl ^0

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第2四半期連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

事業の種類別セグメント	E02127)
-------------	---------

(3) 販売実績
E02127)

2【経営上の重要な契約等】

油圧機器事業

連結受注高は、建設機械向けを中心に前年同期から増加し261億円となりました。

E02127)

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

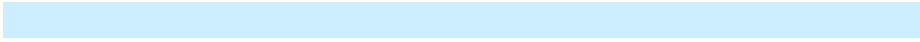
(1)【株式の総数等】

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式
-----	------------------------	-------



【追加情報】

改正に伴い、機械装置の耐用年数の見直しを行っている。これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益が、船舶事業で261百万円、車両事業で187百万円、航空宇宙事業で115百万円、ガスタービン・機械事業で110百万円、プラント・環境事業で25百万円、汎用機事業で84百万円、その他事業で15百万円それぞれ減少し、油圧機器事業で58百万円増加している。

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
海外売上高（百万円）	78,694	28,923	38,494	42,355	188,468
連結売上高（百万円）					350,392
連結売上高に占める 海外売上高の割合（％）	22.4	8.2	10.9	12.0	53.7

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

(リース取引関係)

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

